

## 第2回 公開ワークショップ

# 若者が見た北瀧湖

自然と文化をいかしたまちづくりにむけて

北瀧湖は、汽水から淡水域まで多様な魚類が生息し、マガン、ヒドリガモ、マガモの飛来地として、環境省が定める「日本の重要湿地500」「重要里地里山」に登録されています。地元の暮らしも、北瀧湖と密接にかかわってきました。

そのような北瀧湖に福井県立大学の10数名の学生が訪れ、3日間にわたる「生きもの」と「文化」の調査の結果を発表します。

県立大の若者たちの目線になって、北瀧湖の自然と人の暮らしを見てみませんか？



9月3日（土） 昼2時～3時30分

### 内 容

1. 県立大学生の調査報告
2. 県立大学の研究報告
3. 質問タイム、意見交換

場 所：芦原青年の家・研修室

参加料：無料

対 象：どなたでも（申込不用 直接会場におこしく下さい）